

# 足立区災害ボランティア登録のご案内

足立区社会福祉協議会 総合ボランティアセンター

国内各地で毎年のように自然災害が発生しています。  
災害からの復旧・復興に欠かせない存在と言えるのが“災害ボランティア”です。  
足立社協では、災害発生時の復旧・復興支援を行う“災害ボランティア”登録制度を設け、研修や実際のボランティア活動を通じて、近隣被災地や足立区の被災に備えています。

## 【登録条件】

- 災害復興活動に協力いただける（関心のある）方（未成年者は保護者同意要）
- 電子メール等により社協と連絡が可能な方

## 【登録前にお読みください】

- 1 災害ボランティアは、自発的な意思と責任により被災地での活動に参加・行動することが基本です。登録後は、被災地の災害ボランティア受入情報やボランティア派遣情報などをメールでお知らせしますが、現地に行くか、行かないかについては自分自身で、判断してください。家族の理解も大切です。
- 2 登録後は、災害ボランティアに関する研修・訓練の実施についてメールでお知らせします。積極的にご参加ください。
- 3 まずは、自分自身が被災した時、日常備蓄、非常用持ち出し袋の用意、家具の固定など、自分の身と家族の安全を守るための準備をしておきましょう。

## 【災害ボランティアとして活動する際の注意点】

- 1 被災地での活動は、危険がともなうことや重労働となる場合があります。安全や健康についてボランティアが自分自身で管理することであることを理解したうえで参加してください。体調が悪ければ、参加を中止することが肝心です。
- 2 被災地で活動する際は、被災自治体ホームページなどで事前に状況を確認し、参加方法や注意点について確認してください。発災直後の被災地への電話問い合わせは、被災地の負担や混乱につながるため極力控えましょう。
- 3 宿所や移動手段、水、食料、その他身の回りのものについては原則自分自身が事前に用意してください。
- 4 活動に参加する前に、必ずボランティア保険に加入しましょう。極力出発地で手続きを行い、被災地に負担をかけないように配慮しましょう。
- 5 被災地に到着した後は、必ず災害ボランティアセンターを訪れ、ボランティア活動の登録を行ってください。現地受け入れ機関の指示に従って活動し、単独行動はできるだけ避けてください。組織的に活動することで、より大きな力となることができます。
- 6 被災状況によっては、現地受け入れ機関が混乱していることが予想されます。また、活動の優先順位などを踏まえ、自分自身が希望するボランティアができない可能性があることをご理解ください。
- 7 被災地では、被災した方々の気持ちやプライバシーに十分配慮し、マナーある行動と言葉づかいでボランティア活動に参加してください。
- 8 自分にできる範囲の活動を行ってください。休憩を心がけましょう。無理な活動は、思わぬ事故につながり、かえって被災地の負担となってしまいます。

### 【足立区で災害が起こったら】

足立区で大規模災害が発災した場合、足立区が災害ボランティアセンター設置判断をします。

災害ボランティアセンターを設置する際は、発災後3日～1週間をめぐり、足立区と足立社協が地域と連携して運営する予定です。

災害ボランティアセンターの状況については、足立区または足立区社会福祉協議会の公式ホームページなど、使用可能な手段にてお知らせします。直接の問い合わせは控えてください。

### 【登録方法】

足立区社会福祉協議会ホームページ内の「災害ボランティア登録専用フォーム」にて必要事項を入力してください。

- (1) 氏名
- (2) 性別
- (3) 生年月日
- (4) 住所
- (5) 電話番号
- (6) 電子メールアドレス
- (7) 特に活かせる資格・技能・活動実績等（任意）

※送信後3日以内に登録完了のお知らせが届かない場合はお手数ですがお問合せください。なお、ご利用の端末で迷惑メール対策の設定をされている方は、ドメインを @adachisyakyo.jp からのメールを受信できるよう設定変更をお願いします。

※ご登録いただいた個人情報は、災害ボランティア関連業務以外には使用いたしません。

### 【登録の削除】

以下に該当する場合は登録が削除されます。

- (1) 本人から登録取り消しの申し出があった場合
- (2) 登録更新を希望しない場合または連絡がない場合（2年毎に更新確認のメールをお送りします）
- (3) 第三者に著しく損害を与えたり、社会的信用をなくしたりする行為があった時など、ふさわしくないと認められる場合